

2015年農林業センサスの結果(概数値)について



1 農林業センサスとは

農林業の現状と変化を的確に捉え、きめ細かな農林行政を推進するために、5年ごとに農林業を営んでいるすべての農家、林家や法人を対象に調査を実施しています。

2 調査期日

平成27年2月1日現在で実施しました。

3 調査結果の概要

(1) 農林業経営体

農林業経営体数（平成27年2月1日現在）は57,672経営体で、5年前に比べて19.7%減少しました。

このうち、農業経営体数は57,533経営体、林業経営体数は1,246経営体となり、5年前に比べてそれぞれ19.6%、29.9%減少しました。

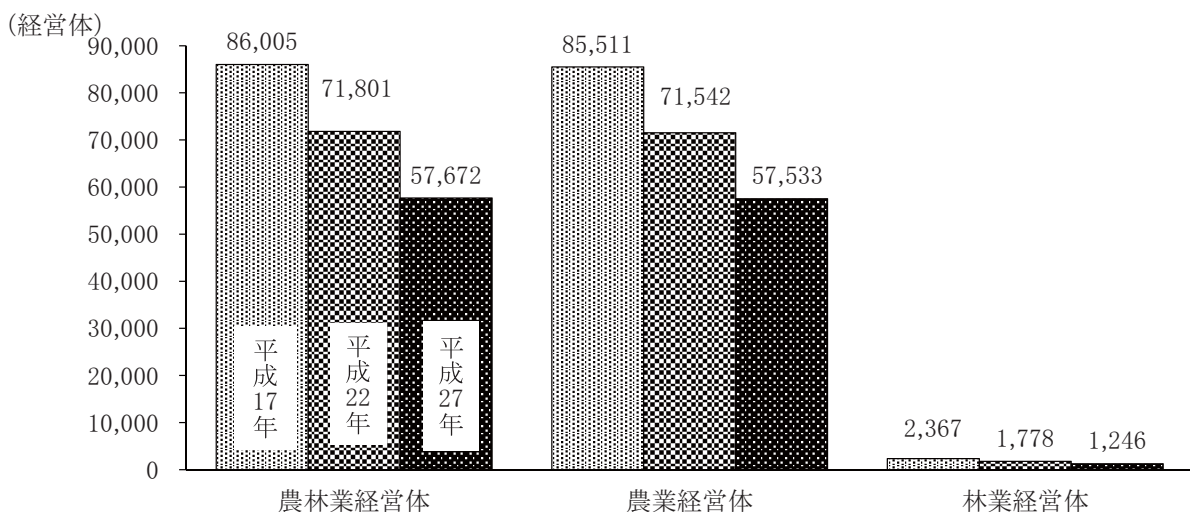


図1 農林業経営体数

(2) 農業経営体

ア 農業経営体数は減少したものの組織経営体数は増加

農業経営体数は57,533経営体で前回調査に比べ14,009経営体、19.6%減でしたが、組織経営体は629経営体で、92経営体、17.1%増加しました。

農業経営体数 (経営体)			農業経営体数 (組織) (経営体)		
	茨城県	57,533		茨城県	629
1	つくば市	2,950	1	筑西市	59
2	筑西市	2,847	2	つくば市	47
3	水戸市	2,666	3	小美玉市	35
4	石岡市	2,645	4	石岡市	26
5	笠間市	2,614	5	稲敷市	25

イ 大規模な農業経営体が増加

- ・農産物販売金額が3,000万円以上は1,616経営体で、前回1,423経営体に比べ193経営体、13.6%増加しました。
- ・経営耕地面積が5ha以上は3,589経営体で前回3,130経営体に比べ459経営体、14.7%増加しました。

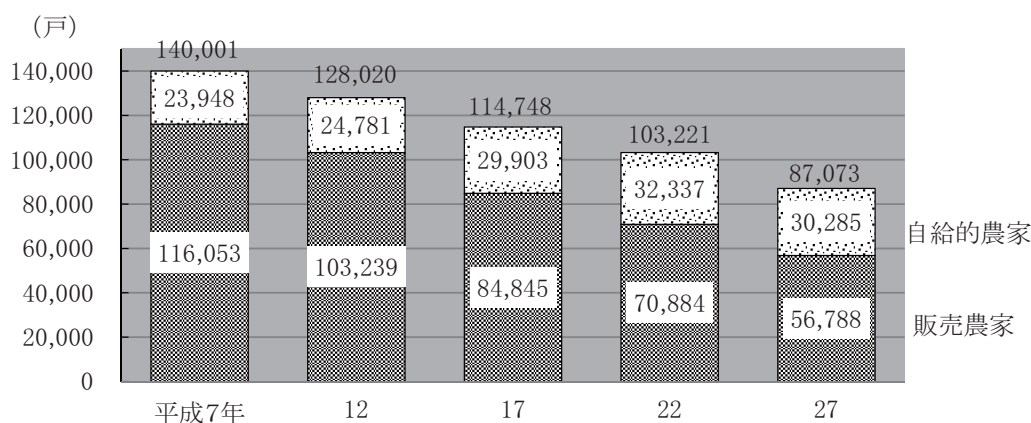
販売額3千万円以上の経営体数 (経営体)			経営耕地面積が5ha以上の経営体数 (経営体)		
	茨城県	1,616		茨城県	3,589
1	鉾田市	367	1	稲敷市	298
2	八千代町	143	2	筑西市	260
3	小美玉市	102	3	鉾田市	246
4	行方市	95	4	つくば市	185
5	結城市	82	5	行方市	175

(3) 農家数

農家数は87,073戸で、5年前に比べて16,148戸(15.6%)減少しました。

このうち、販売農家数は56,788戸、自給的農家数は30,285戸となり、5年前に比べてそれぞれ19.9%、6.3%減少しました。

図2 農家数の推移

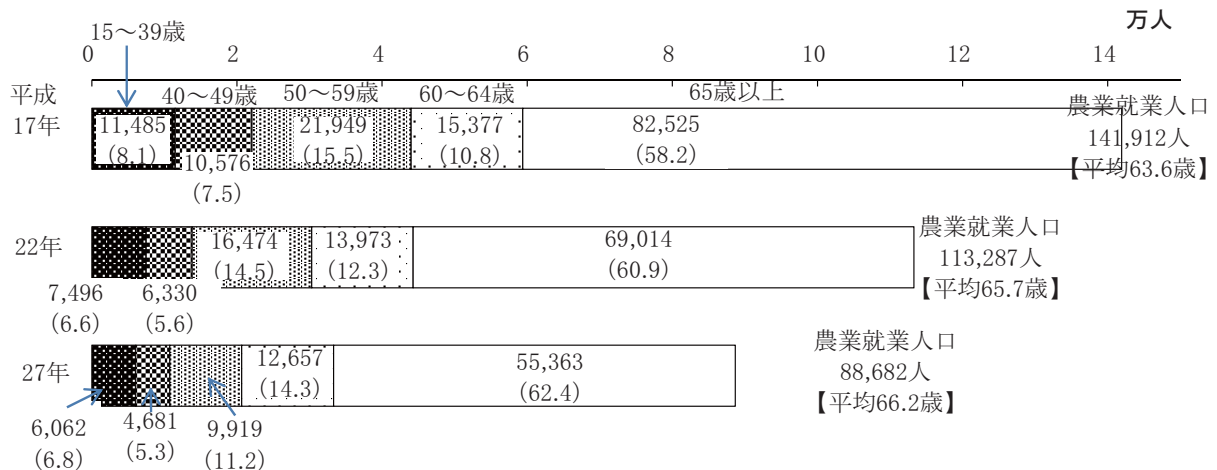


■統計の窓

(4) 農業就業人口（販売農家）

販売農家の農業就業人口は88,682人で、5年前に比べて24,605人（21.7%）減少しました。この結果、農業就業人口の平均年齢は66.2歳となり、65歳以上が占める割合は62.4%となりました。

図3 年齢別農業就業人口の構成



注：（ ）内は農業就業人口に占める割合，【 】内は平均年齢である。

◎この調査結果は、本県ホームページ「いばらき統計情報ネットワーク」

<http://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/tokei/fukyu/tokei/betsu/norin/norin.html>に掲載しています。

◎全国の調査結果は、農林水産省「統計情報」

<http://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>に掲載しています。

※その他

この資料の数値は概数値であり、確定値（平成28年4月以降公表予定）とは相違する場合があります。

おいそがしいところ調査にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

連絡先：茨城県企画部統計課商工農林グループ
電話 029(301)2656